

平成28年度 市民満足度調査結果

問 政策企画課 ☎内線1211

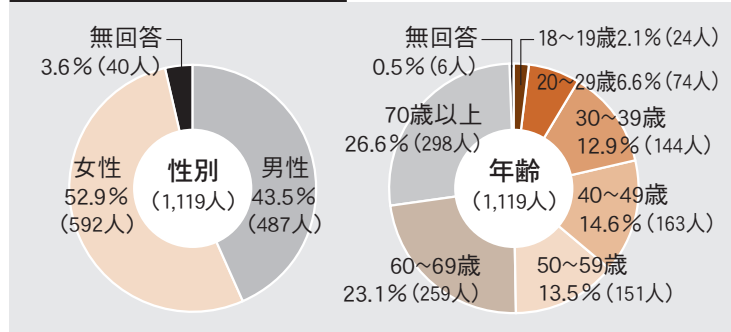
牛久市では毎年、現状の市の行政サービスに対して市民の皆さんがどう感じているかをご回答いただいています。市民ニーズの移り変わりを把握し、今後の行政サービス改善の基礎資料とします。また、調査にご協力いただいた皆さんに心よりお礼を申し上げます。なお、調査結果の詳細は市ホームページで公開しています。

※小数点第2位以下を四捨五入して算出しているため、比率の合計が100.0%にならない場合があります。

調査概要

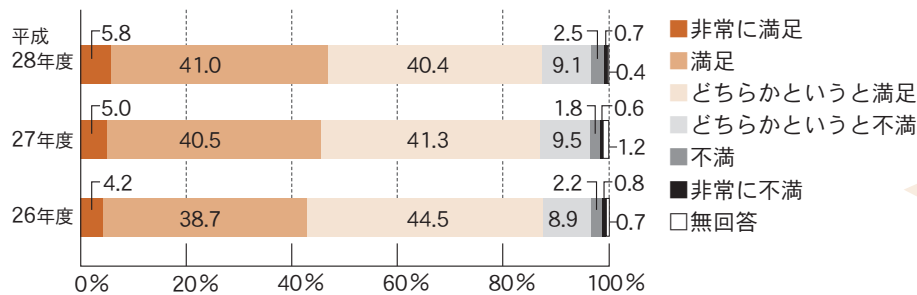
- ◆調査期間 平成29年2月20日～3月24日
- ◆調査対象 市内在住で18歳以上の方から無作為に抽出した3,000人
- ◆回答件数 1,119件(回収率37.3%)
※平成27年度1,236件(回答率41.2%)

回答者の構成(全1,119人)



市政全般における満足度

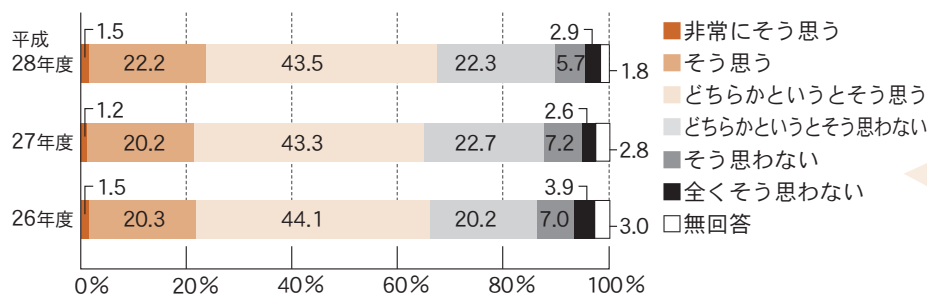
Q1 牛久市の住み心地はどうか。



8割超の市民が住み心地に満足

前年度と比較すると「非常に満足」「満足」「どちらかという満足」の合計が0.4ポイント増加し、過去数年8割を超える市民が、牛久市の住み心地に満足していることが分かります。

Q2 牛久市の行政サービス水準は、納めた税金に見合っていると思いますか。



6割超の市民が行政サービス水準に納得

「納税に見合うサービスがされている」と感じている市民は前年度に比べ2.5ポイント増加し、過去数年を見ても6割を超えていることが分かります。

「もっと充実してほしい」と感じている施策

◆もっと充実してほしいと感じている施策ベスト10(施策数172)

順位	政策分類	政 策	件数
1 → (1)	健康福祉	夜間の安全性向上(防犯灯の新設・維持管理など)	622
2 ↗ (3)	産業	牛久駅とひたち野うしく駅周辺を活性化	608
3 ↘ (2)	教育文化	いじめや不登校のない学校づくりの推進	572
4 → (4)	健康福祉	犯罪の未然防止(地域安全パトロールなど)	545
5 ↗ (8)	生活基盤	安全な道路環境の提供	526
6 ↗ (7)	教育文化	市民が手軽にスポーツ活動に参加できる機会を提供	519
7 ↗ (15)	教育文化	市民だれもが利用できる施設の充実(総合福祉センターの運営など)	505
8 ↘ (6)	生活基盤	災害に備えた施設や設備・備蓄品の整備・管理	503
8 ↗ (18)	産業	優良企業の誘致	503
10 ↘ (5)	生活基盤	JR常磐線の利便性と快適性の向上	498

※()は平成27年度の順位。矢印は前年度からの順位の変化。